

東北情報通信懇談会 平成29年度通常総会記念講演会

日時：平成29年5月25日（木） 15：45～17：00

場所：江陽グランドホテル5階「鳳凰の間」 仙台市青葉区本町2-3-1

《演題》

Society 5.0の実装に向けて

内閣府総合科学技術・イノベーション会議

常勤議員

はらやま ゆうこ
原山 優子 氏

〔講演概要〕

2016年4月に第5期科学技術基本計画がスタートしてから早1年。実装期間である2016年からの5年間で「大変革時代」と称し、変化への対応力、ひいては変化を誘導する力を持つことを基本的な考え方とし、人を中核に据える未来志向の産業社会像「Society 5.0」という概念を提唱しています。

科学技術イノベーションの持つポテンシャルを最大限活用し、すべての国民が豊かさを楽しむ社会を目指すわけですが、中でも、既存の社会システム、働き方・仕事の概念、ライフスタイル、価値観をも変革させる力を持つ情報通信技術（ICT）の発展、デジタル化の浸透がカギを握っています。

激動する世界の中であって、Society 5.0の実装はより喫緊な課題となっていることから、そこに向かうアクションについてお話しします。

〔講師プロフィール〕

1996年にジュネーブ大学教育学博士課程修了、教育学博士取得。1997年には同大学経済学博士課程修了、経済学博士取得。

1998年からジュネーブ大学経済学部助教授、2001年から経済産業研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科教授に就任、科学技術イノベーション政策、産学連携、大学改革などに関する教育・研究に従事。

2006年～2008年に総合科学技術会議非常勤議員、2009年～2010年に科学技術振興機構特任フェロー、2010年～2012年は経済協力開発機構（OECD）の科学技術産業局次長を務め、2013年に総合科学技術・イノベーション会議常勤議員に就任。東北大学名誉教授。